

札幌市が発行するサステナビリティボンドへの投資について

[一般財団法人札幌市職員福利厚生会](#)（理事長 山根 直樹、以下「当会」という）は、このたび、札幌市が発行する札幌市令和5年度第8回公募公債（5年・サステナビリティボンド）、以下「本債券」という）に投資したことをお知らせします。

サステナビリティボンドは、調達資金が環境問題の解決を目指すグリーンプロジェクト及び社会課題の解決を目指すソーシャルプロジェクトの双方に充当される債券です。

本債券におけるフレームワークは、国際資本市場協会（International Capital Market Association：ICMA）が定義する「サステナビリティボンドガイドライン2021」等への適合性について、第三者機関からセカンド・パーティー・オピニオン（Second Party Opinion：SPO）を取得しています（SPO 発行者：株式会社格付投資情報センター（R&I））。

本債券発行による調達資金は、グリーンプロジェクトとして、環境性能を考慮した建築物整備事業、清掃工場整備事業、LED化推進事業、北海道新幹線建設負担金、治水整備事業、また、ソーシャルプロジェクトとして、バリアフリー化推進事業、学校施設整備事業などに関連した事業に充当される予定です。

本債券を発行するための枠組みである「札幌市サステナビリティファイナンス・フレームワーク」について、対象事業が各種原則およびガイドラインのカテゴリーに該当することがR&Iにより確認されています。

引き続き、当会は、地域・社会や環境との共生、経済・企業との安定的な成長共有の観点から、本債券をはじめとしたESG領域における投融資を一層推進してまいります。

<本債券の概要>

銘柄	札幌市令和5年度第8回公募公債 （5年・サステナビリティボンド）
年限	5年（満期一括償還）
発行額	50億円
発行日	令和6年1月30日（火）

参考：[札幌市財政局 サステナビリティボンド発行 掲載ページ](#)

令和6年11月26日

札幌市が発行するグリーンボンドへの投資について

[一般財団法人札幌市職員福利厚生会](#)（理事長 山本 健晴、以下「当会」という）は、このたび、札幌市が発行する札幌市令和6年度第6回公募公債（5年・グリーンボンド）、以下「本債券」という）に投資したことをお知らせします。

グリーンボンドは、調達資金が環境問題の解決を目指すグリーンプロジェクトに充当される債券です。

本債券におけるフレームワークは、国際資本市場協会（International Capital Market Association：ICMA）が定義する「グリーンボンド原則2021」等への適合性について、第三者機関からセカンド・パーティー・オピニオン（Second Party Opinion：SPO）を取得しています（SPO 発行者：株式会社格付投資情報センター（R&I））。

本債券発行による調達資金は、グリーンプロジェクトとして、環境性能を考慮した建築物整備事業、清掃工場整備事業、LED化推進事業、北海道新幹線建設負担金等に充当される予定です。

本債券を発行するための枠組みである「札幌市サステナビリティファイナンス・フレームワーク」について、対象事業が各種原則およびガイドラインのカテゴリーに該当することがR&Iにより確認されています。

引き続き、当会は、地域・社会や環境との共生、経済・企業との安定的な成長共有の観点から、本債券をはじめとしたESG領域における投融資を一層推進してまいります。

<本債券の概要>

銘柄	札幌市令和6年度第6回公募公債（5年・グリーンボンド）
年限	5年（満期一括償還）
発行額	50億円
発行日	令和6年11月26日（火）

参考：[札幌市財政局 グリーンボンド発行 掲載ページ](#)

以上